

## 内航船舶輸送統計速報 (令和 6 年 6 月分)

### 1. 概況

総輸送量は、24,025 千トン（前年同月比 5.2%減）、12,470 百万トンキロ（前年同月比 4.4%減）であり、大型鋼船は 15,906 千トン（前年同月比 4.8%減）、9,189 百万トンキロ（前年同月比 3.6%減）、小型鋼船は 6,993 千トン（前年同月比 5.8%減）、3,070 百万トンキロ（前年同月比 6.6%減）であった。

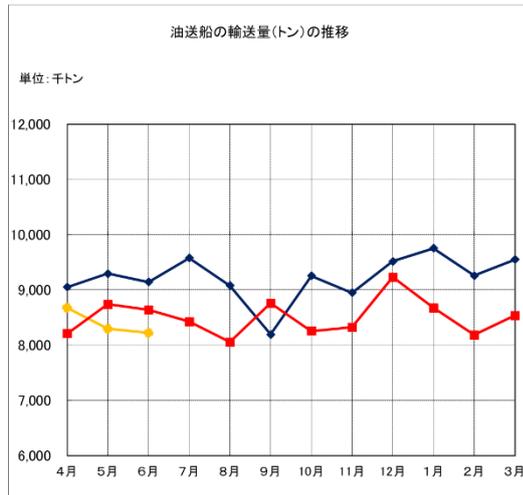
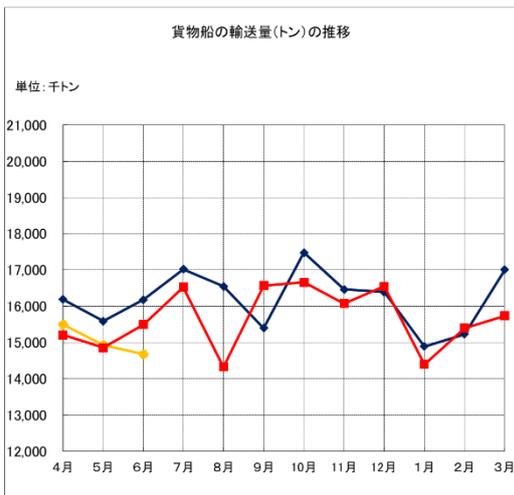
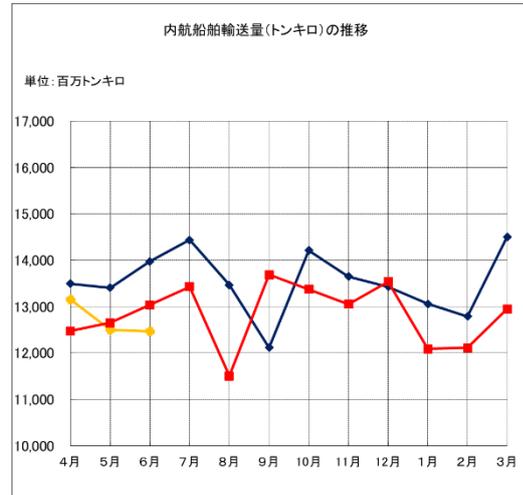
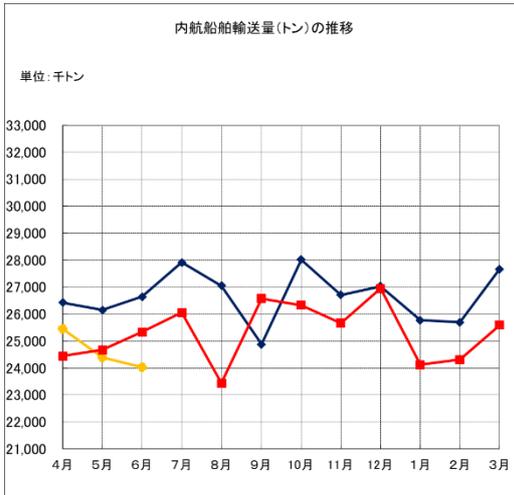
貨物船は 14,678 千トン（前年同月比 5.3%減）、7,932 百万トンキロ（前年同月比 5.9%減）であった。

油送船は 8,221 千トン（前年同月比 4.8%減）、4,327 百万トンキロ（前年同月比 1.3%減）であった。

プッシュャーバージ・台船は 1,126 千トン（前年同月比 6.3%減）、212 百万トンキロ（前年同月比 4.3%減）であった。

### 2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	24,025	94.8	12,470,144	95.6
大型鋼船	15,906	95.2	9,188,554	96.4
小型鋼船	6,993	94.2	3,069,923	93.4
プッシュャーバージ・台船	1,126	93.7	211,668	95.7
貨物船	14,678	94.7	7,931,866	94.1
油送船	8,221	95.2	4,326,610	98.7
プッシュャーバージ・台船	1,126	93.7	211,668	95.7



凡例：◆ 令和4年度（2022年度） ■ 令和5年度（2023年度） ● 令和6年度（2024年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111（内線 28-748）

担当：染谷、木綿